

5 ウィンドーショッピングも楽しい!
上通り・下通り



熊本を中心地を貫く、「上通り」「下通り」には、たくさんのお店が立ち並んでいつも賑やか。なかには、夏目漱石が通った古本屋や創業400年の老舗もあります。アーケードスタイルなので、「雨の日の散歩コースに」と楽しみ方のコツも伝授してくれました。

6 ギリシャ人の日本研究家が過ごした
小泉ハ雲熊本旧居



本名はラフカディオ・ハーン。ギリシャ生まれアイルランド育ちの日本研究家として有名です。第五高等学校(現・熊本大学)の英語教師として熊本に暮らした当時の家。日本建築を知る上でも貴重な建物です。

4 パワースポットとして密かに人気
藤崎台のクスノキ群



熊本城を抜けて野球場の裏にまわると現れるのが、樹齢1000年を超えるといわれる7本のクスの大木。大きなものは幹周りが12m、高さは28mにも。知る人ぞ知るパワースポットとして人気だそうです。

7 坊っちゃんでお馴染み
夏目漱石内坪井旧居



同じく第五高等学校の英語教師として約4年を熊本で過ごした夏目漱石。4年の間に6回転居した漱石が、1番長い期間を過ごした内坪井の家が公開されています。



グランガーデン熊本 ご入居
畑上 利郎・孝子 ご夫妻

40年近く東京・大阪を拠点にしていた畑上さん。退職後「好きなことを楽しむ拠点」として地元熊本に。利便性が高く、檀家のお寺も近いことから、グランガーデン熊本での暮らしを選ばれました。

1 お城の内堀でもある
坪井川



建物すぐの前に流れる坪井川も清正公ゆかりの河川。畑上夫妻のオススメは、コサギやセキレイ、カワセミなど季節毎に訪れる野鳥観察。澄んだ川には、鯉やアオサギも。川沿いにある宮本武蔵の旧居跡も見どころ。

3 銀杏城とも呼ばれる
熊本城のトレードマーク
銀杏



加藤清正公を祀る加藤神社の境内にある大きな銀杏の木。秋には、見事な色づきが楽しめるそうです。一説には、清正公が手植したとの言い伝えも。大天守前の銀杏は、修復中は立ち入り禁止ですが、こちらは見られます。

2 九州の電気事業発祥の地
熊本電灯会社跡



熊本城の須戸口門付近にあるこの記念碑。実は、九州初の電灯会社である熊本電灯会社の跡地。九州の電気事業はここからスタートしたんですね。

私のまちのお散歩自慢

「入居者さま」と「歩く」

熊本といえば、「セイシヨコさん」と親しまれる加藤清正公の城下町。グランガーデン熊本は、そのお膝元で天守を目の前にのぞむ緑あふれる場所にあります。震災からの復興の様子も、日々感じられる毎日です。一方で、まちの中心部にも近く、歴史や文化を感じさせる場所も点在しています。今回は、お出かけが大好きなご入居の畑上さまご夫妻に、周辺の見どころをご紹介します。